

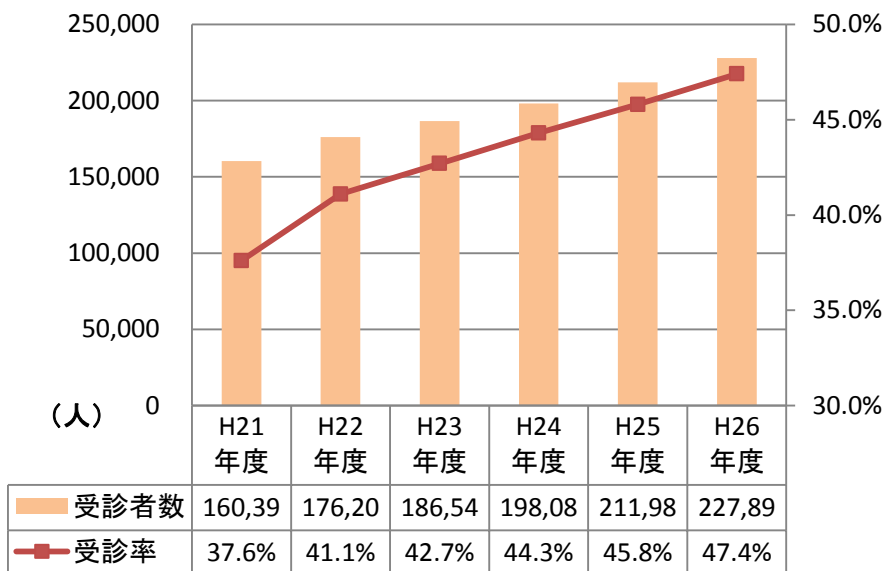
健診機関へのアクセスと健診受診率との関係について

全国健康保険協会 兵庫支部

背景

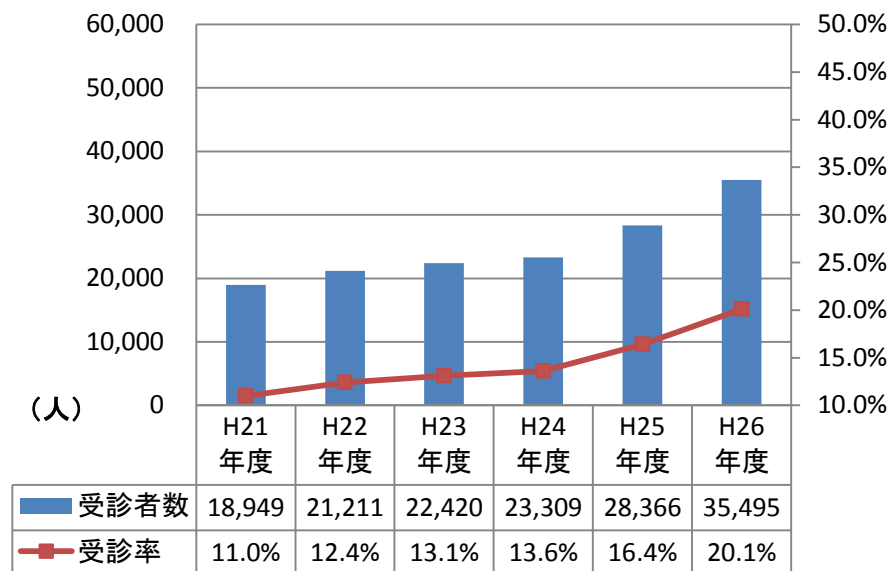
- ▶平成20年4月に施行された「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、保険者に特定健康診査の実施が義務付けられたことにより、各保険者は特定健康診査の受診率向上に向けた様々な取り組みを行っている。
- ▶特定健康診査の受診率向上により、特定保健指導対象者の効果的な抽出と、各種疾病の早期発見・早期治療を実現することが可能と考えられる。
- ▶平成26年度 全国健康保険協会（協会けんぽ）兵庫支部の特定健診受診率は被保険者が47.4%、被扶養者は20.1%であり、**被扶養者の受診率向上が喫緊の課題**である。

被保険者健診受診率※の推移



※35歳～39歳の受診者数は含まず

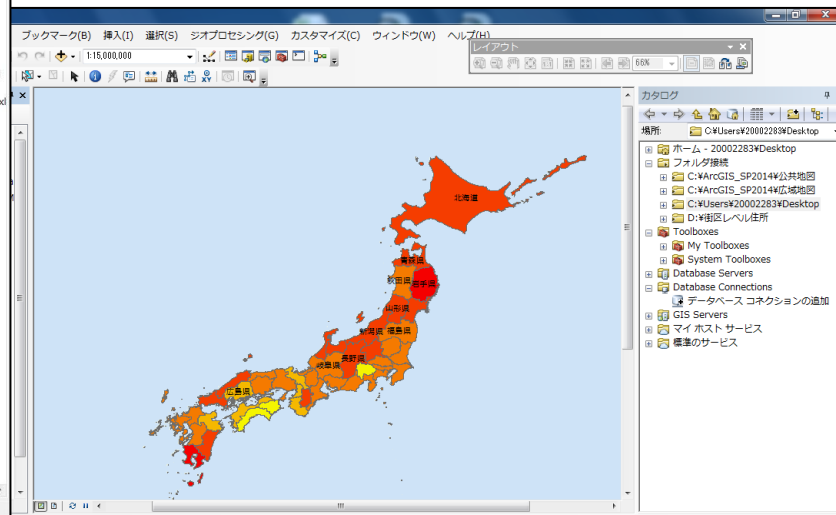
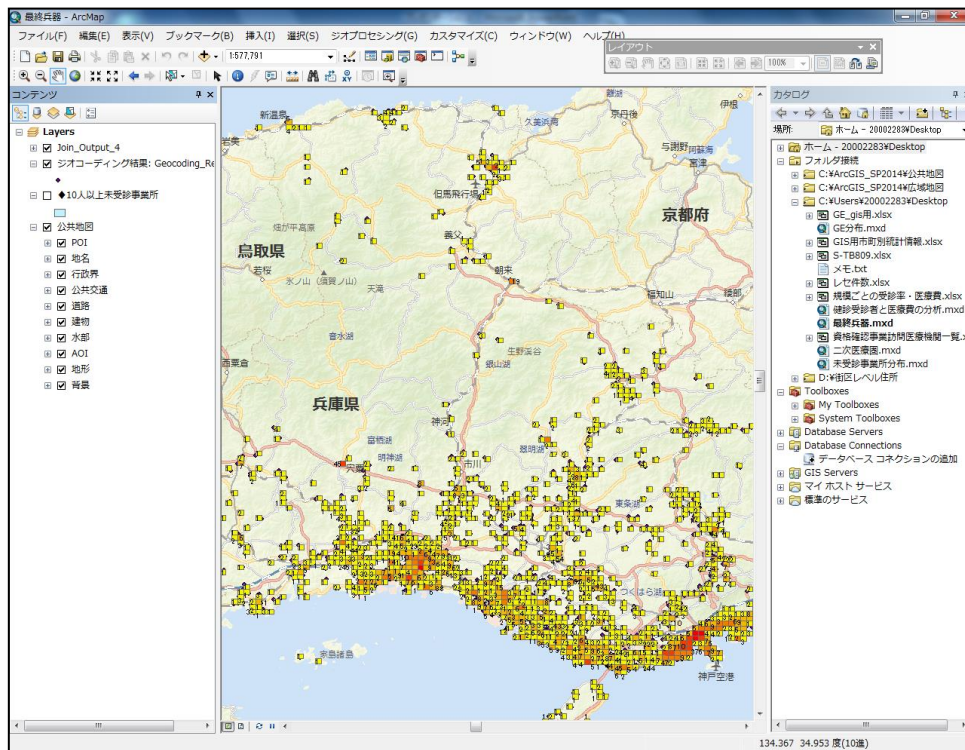
被扶養者の健診受診率推移



- 被扶養者の健診受診率向上には、健診への認知度の向上に加え、健診を受診しやすい環境づくりが大切だと思われる。
- 被扶養者に対する健診を受診しやすい環境づくりの一つとして、自宅から健診機関への物理的なアクセスの向上が重要と考えられるが、この物理的なアクセスと健診受診率の関係に着目した研究はあまり実施されていないのが現状である。
- 本研究は、協会けんぽ兵庫支部の被扶養者に係る特定健診の受診率と健診機関へのアクセスとの関連についてGISソフトを用いて分析を行い、健診受診率向上について考察することを目的とする。

GISの概要

- GISとは・・・*geographic information system* の略称であり、位置に関する情報を持ったデータ(空間データ)を総合的に管理・加工することにより、「視覚的に表示ができる」、「高度な分析や迅速な判断が可能となる」システムです。(国土地理院HPより引用)



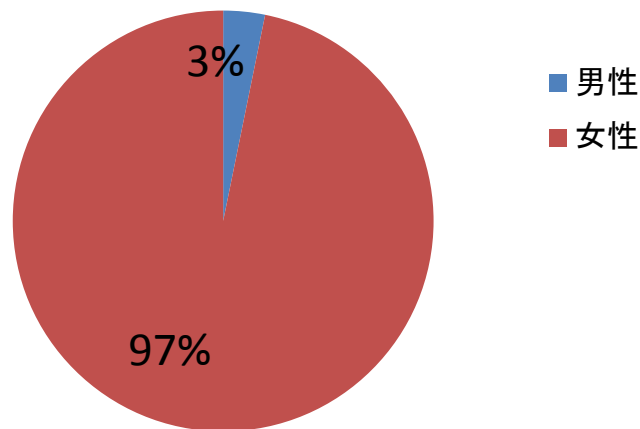
ID	Shape	Loc_name	Status	Score	Match_type	Match_addr	Year	Pref	Gun	City	Ko	Oaza_Aza	Gaiku	Match_code	ARC_Address	都道府県	市町村
1	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
2	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
3	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
4	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
5	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
6	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
7	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
8	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
9	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
10	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
11	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町
12	Point	都道府県	M	100	A	津島町	2019	A	津島町							津島町	津島町

- 平成25年度に協会けんぽ兵庫支部が実施した特定健診受診者のうち、兵庫県内に居住し、かつ検診車などの集団健診受診者を除いた被扶養者11,502人を抽出した。抽出した健診受診群と特定健診対象者群を用いて、兵庫県内の市町村別の特定健診受診率の平均(以下、健診受診率)を算出した。
- 抽出した被扶養者の自宅住所と受診した健診機関の住所を地理情報ソフト(GIS)を活用して兵庫県の地図データに配置し、自宅と健診機関間の直線距離を移動距離として推計した。推計した移動距離を用いて、兵庫県内の市町村別の健診受診にかかる平均移動距離(以下、移動距離)を算出した。
- 市町村別の健診にかかる移動距離と健診受診率を用いて、相関分析を実施した。同様に、市町村別の健診機関数と健診受診率、平均年齢と健診受診率、平均年齢と移動距離の相関も分析した。

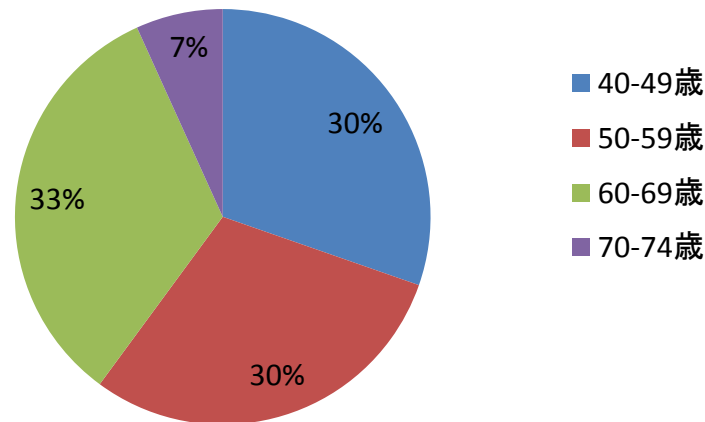
※地理情報ソフトウェアはEsri ジャパン社製「Arc GIS」を使用、統計分析にはIBM社製「SPSS Statistics」及びMS社製 Excelを使用

分析対象者の性・年齢構成

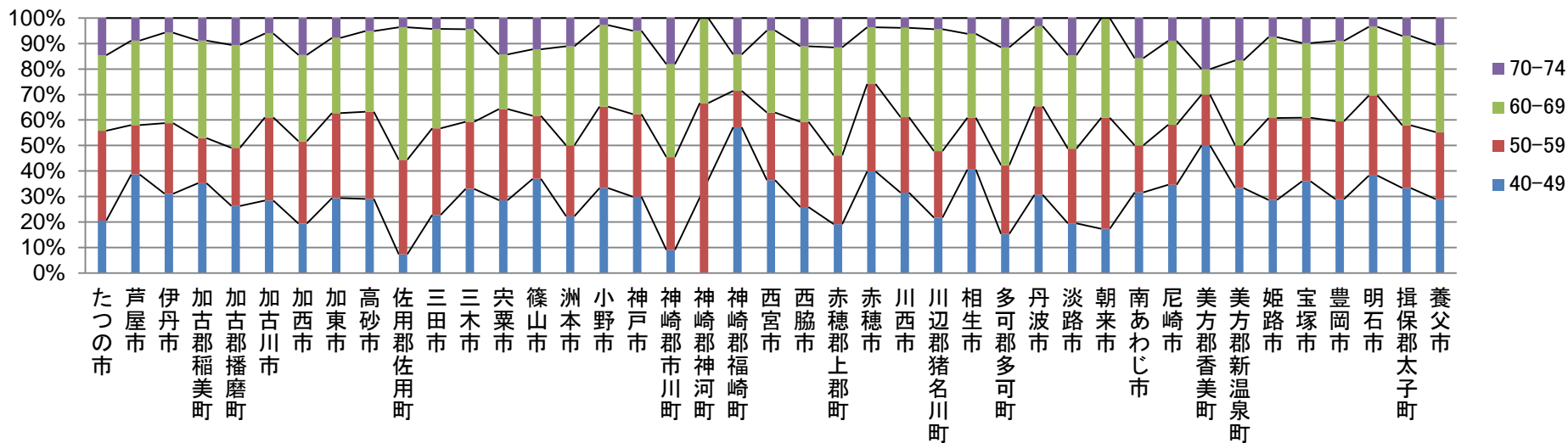
性別



年齢構成

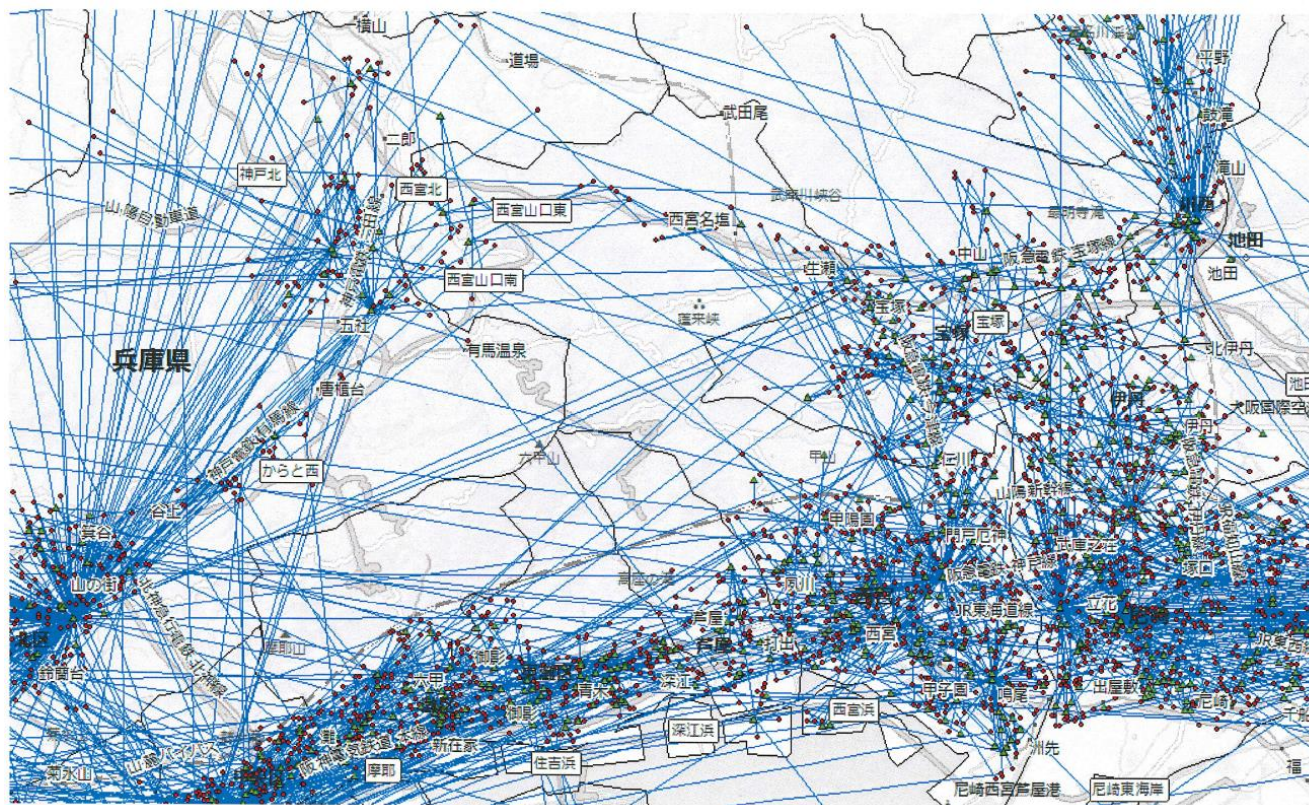


市町別、受診者年齢階級構成割合



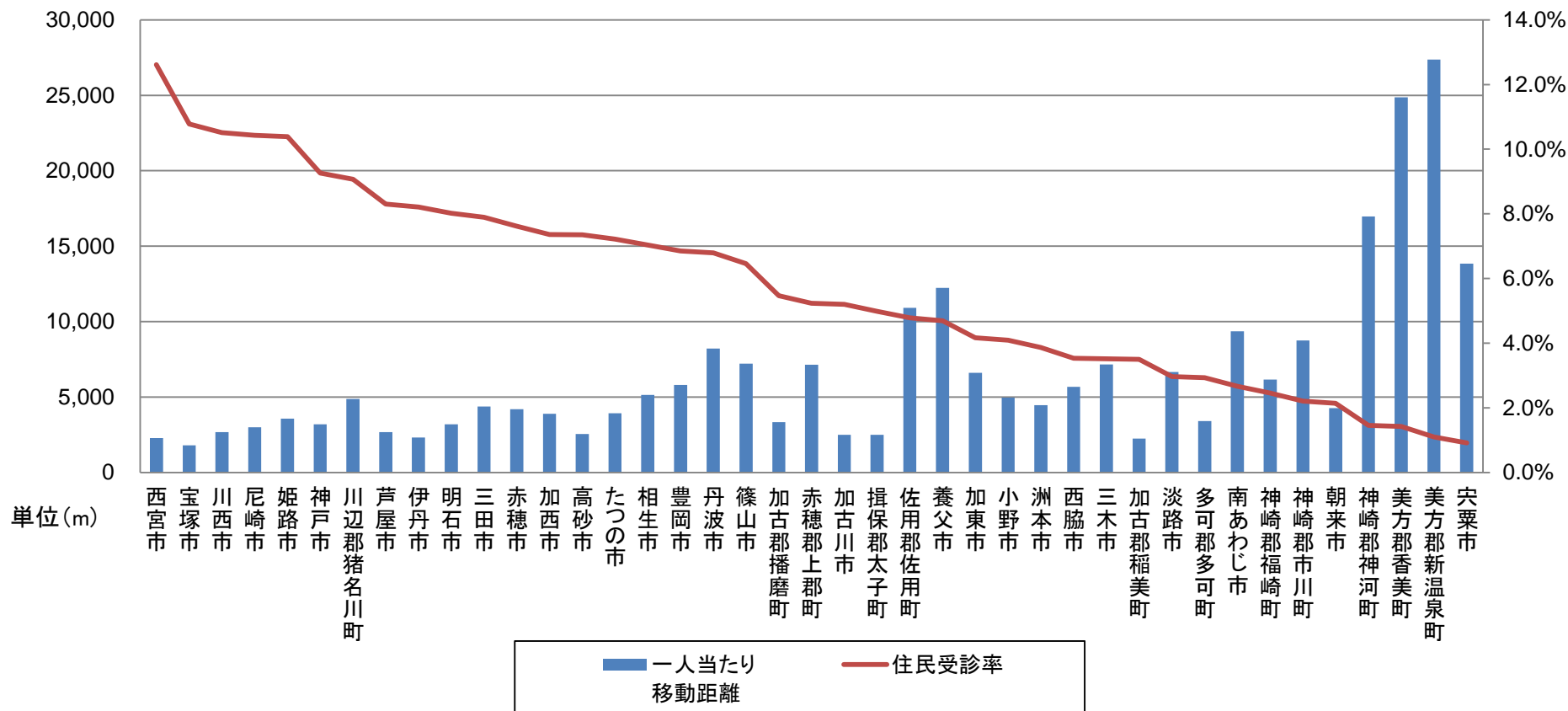
- 受診者の96.8%が女性、平均年齢は55.6歳
- 年齢構成比は市町村により違いが見られた

受診者の移動距離の集計



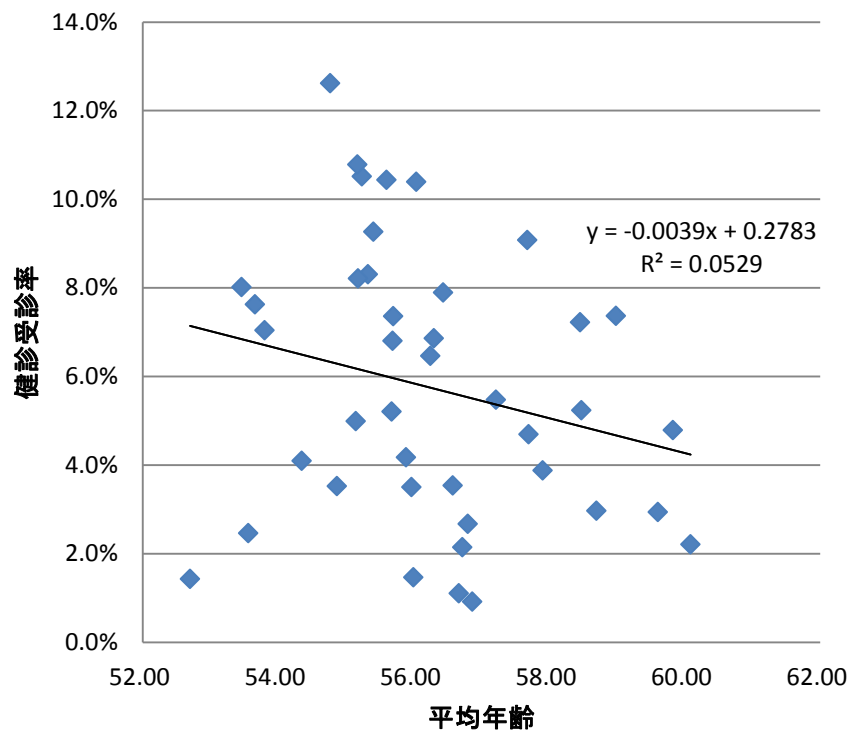
- 平成25年度の受診者11,502人の居住地と実際に受診した健診機関の所在地をGISソフトを使用し、地図上に配置した。
- 双方の点と点を直線で結び、その直線距離(移動距離)を試算した。

市町村別健診受診率と移動距離

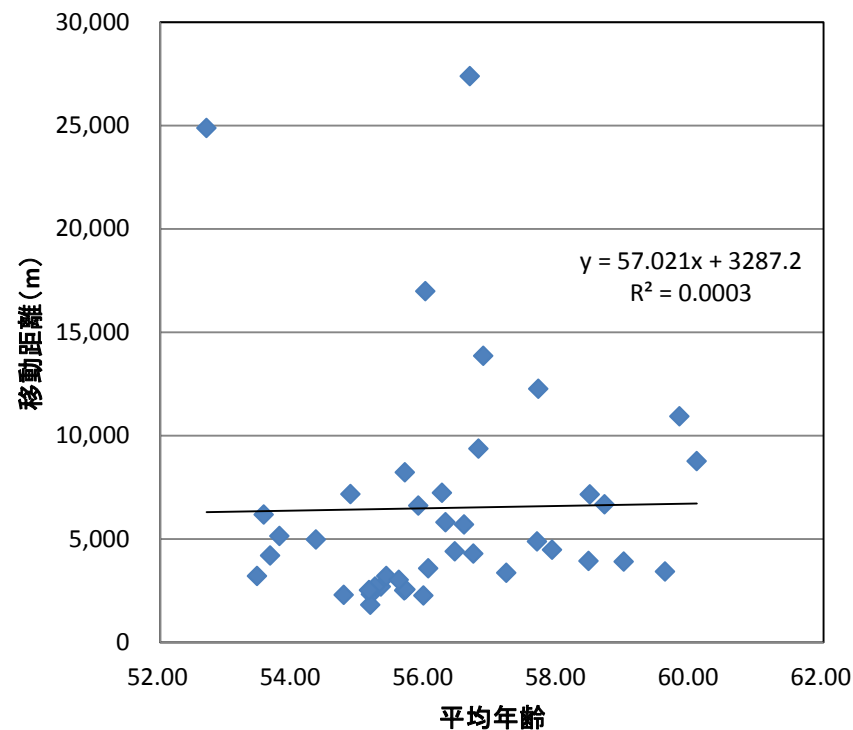


- 平成25年度の被扶養者の市町村別受診率は**最大12.6%**(西宮市)、**最少0.9%**(宍粟市)と大きな差が見られた。
- 自宅から健診機関への移動距離は県平均では3.5km、市町村別では**最少1.8km**(宝塚市)から**最大27.4km**(美方郡新温泉町)と大きな差が見られた。

平均年齢と健診受診率



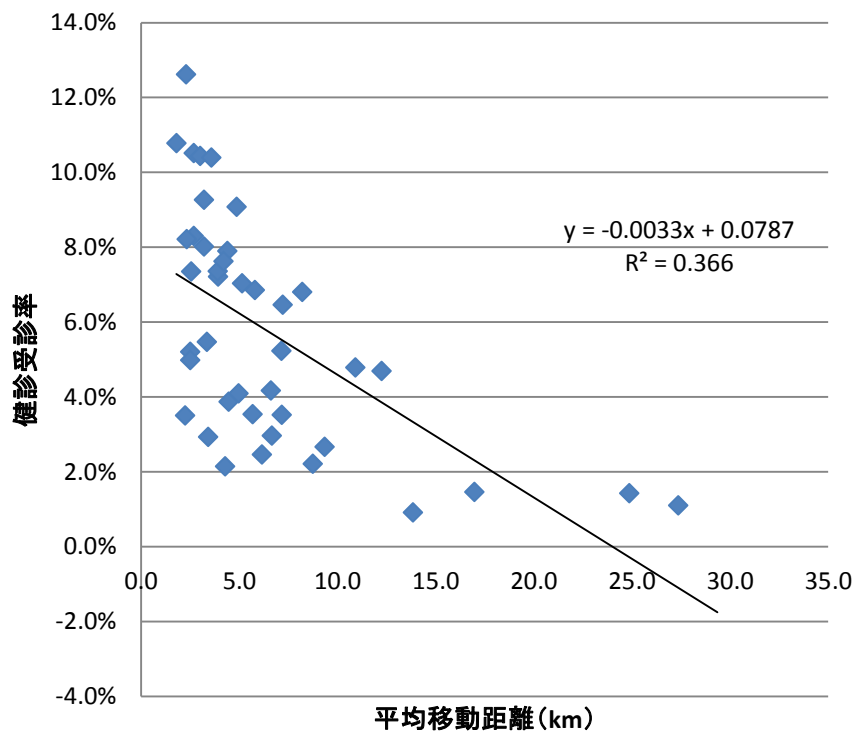
平均年齢と移動距離



- ✓ 市町村別の平均年齢と健診受診率、平均年齢と移動距離の間にはどちらも相関が見られなかった。

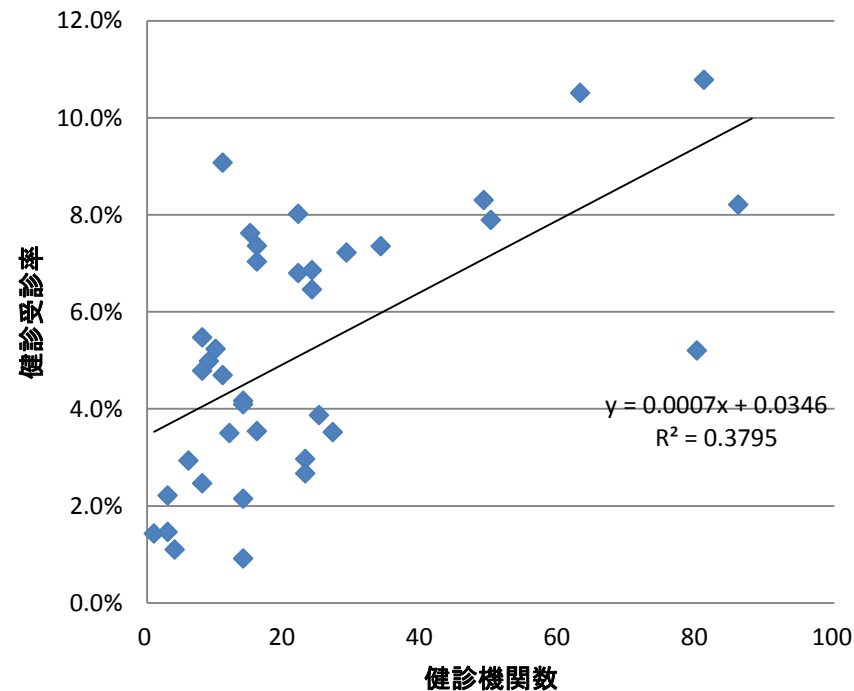
健診受診率と移動距離、健診機関数

健診受診率と平均移動距離



健診受診率と健診機関数

(市町内に200機関以下のみ)



- ✓ 健診受診率と平均移動距離の間には、やや強い負の相関が見られた($R=-0.60$)。
- ✓ 健診受診率と地域内の健診機関数には、やや強い正の相関が見られた($R=0.62$)。

- 協会けんぽ兵庫支部の被扶養者の特定健診受診率には、地域差が見られた。同様に被扶養者の特定健診受診にかかる移動距離についても、地域差が見られた。
- 特定健診受診にかかる移動距離と特定健診受診率との間に、やや強い負の相関が見られたことから、**移動距離が長い市町村ほど受診率が低い**可能性が示唆された。
- 特定健診受診率と地域内の健診機関数との間に、やや強い正の相関が見られたことから、**身近に健診機関があることが受診率の向上に寄与する可能性**が示唆された。
- 以上により、地域ごとに**適正な数の健診機関を適正な場所に配置**することにより、健診受診率の向上に寄与することが示唆された。

結果から今後に向けて

- 受診率が低率な地域には、健診機関や地方自治体の協力のもと、集団検診会場の設置などを行い、より多くの方に身近に受診いただける環境を整えていきたい。
- 今後は被保険者の健診受診に関する分析を実施し、その結果を踏まえ、受診率が低率な地域では新規契約健診機関の獲得についても尽力していきたい。

課題

- 本研究には、以下の課題が存在する。
 - 本研究は市町村別の平均値を用いた分析であり、平均のばらつきについて考慮すべきである。
 - 自宅と健診機関との距離は直線距離を用いており、交通機関などを利用した移動時間については考慮できていない。
 - 健診機関の選択には、自宅からの距離以外の要因が多数あると思われる、今後健診機関選択の各種要因についても調査が必要である。